

〔具体的目標と達成に向けた方策〕

	具体的目標	達成に向けた方策
自ら学ぼう	1 基礎的・基本的な学習事項が身に付いた生徒 (小中の学びをつなぐ授業づくり)	①授業の目標の明確化と振り返りの実施 ②基礎的・基本的な知識・技能の精選と定着の確認 ③発展的学習や補充的学習等、個に応じた指導の充実 ④授業力向上を目指した授業研究会の計画的な実施と充実
	2 意欲的に取り組み主体的に学ぶ生徒 (学業指導の充実)	①学ぶ環境整備(教師との関係、友人関係、ICT機器活用) ②各教科・領域等の学び方の習得と活用(学習の手引き) ③学習意欲を高める実践的・体験的な学習活動のある授業 ④指導方法の工夫改善による分かる授業の展開
	3 思考力・判断力・表現力等が身に付いた生徒 (活用力・探究力の育成)	①知識・技能を習得・活用・探究する活動の充実 ②タブレット等ICT機器の効果的な活用 ③自分の考えを表現するなど、言語活動の充実 ④問題解決的な学習や横断的な学習の実践
	4 自分の良さを発揮して集団での学びができる生徒 (主体的・対話的で深い学び)	①一人一人の思考を広げたり、深めたりする授業の展開 ②個や集団を活かす学習形態の工夫 ③互いに聴き合い伝え合う、学び合いのある授業の工夫 ④コミュニケーション能力を高めた協働する学習
	5 学習習慣が確立した生徒 (家庭との協力的体制づくり)	①適切な学習課題の提示の工夫(学習情報の発信と連携) ②学びの手応えを実感できる学習の振り返り活動の重視 ③家庭学習帳・自主学習帳などの活用の工夫 ④予習・復習など適切な宿題・家庭学習課題の指導(e-ラーニングの活用)
豊かな心を育てよう	1 道徳的実践力が身に付いた生徒 (道徳科の授業の充実)	①他の教育活動と関連させ、重点化を図った道徳教育の実施 ②道徳的価値の自覚を深める道徳科の授業の充実 ③道徳weekなどによる教員の指導力の向上 ④清掃などの奉仕活動や福祉活動の推進
	2 基本的生活習慣が身に付いた生徒 (一校を代表する意識の醸成)	①あいさつ、言葉遣い等の基本的生活習慣の確立 ②善悪の的確な判断と公共心の育成 ③適切な言語環境と、美しい学習環境の整備 ④情報社会に参画する情報活用能力と情報モラルの習得
	3 自己実現に向かって努力できる生徒 (全校体制による組織的な対応)	①自己肯定感・自己有用感を育む生徒理解と個別の対応 ②生徒の発達課題の把握と自己実現に向けた支援 ③特別支援教育の視点に立った組織的な教育相談 ④個性や可能性を最大限発揮できる支援(学校行事の充実)
	4 伝統文化に親しみ、文化芸術を愛することのできる生徒 (音楽や読書活動の推進)	①美的感覚、感受性を高める情操教育の充実 ②合唱・合奏、俳句、草花等による学習環境づくり ③朝の読書の充実による読書の奨励(読書に親しむ心づくり) ④豊かな芸術鑑賞と体験活動の充実
	5 よりよい人間関係を築こうとする生徒 (二中を誇りに思う心の醸成)	①居がいのある学級や集団づくり ②差別や偏見に気づき、それを許さない人権感覚の醸成 ③生徒が計画し実行できる自治活動への適切な支援 ④人・社会・自然等と豊かに関わる体験活動の充実

たくましく頑張り抜こう	1 心身の健康や体力を保持増進しようとする生徒 (学校保健給食委員会の充実)	①自己の健康状況の確認と生活改善の努力(がん教育の推進) ②感染症の予防など自己の健康管理能力の育成 ③性に関する指導や薬物乱用防止教育等の指導強化 ④望ましい食生活・食習慣形成のための食育の推進
	2 スポーツや部活動を楽しむ生徒 (下野市部活動指導の方針)	①外遊びや体力づくりの奨励と運動量を確保した授業の実践 ②個々の身体能力を最大限に伸ばす指導の工夫 ③スポーツの楽しさを実感できる指導の工夫 ④生活に生きる部活動指導の改善・充実
	3 社会性や忍耐力の身に付いた生徒 (困難を乗り越えるたくましさ)	①ねらいを明確にした学校行事や社会体験活動の工夫・改善 ②地域の教育資源を活用した教育活動の推進 ③清掃、勤労生産・奉仕的行事やボランティア活動の充実 ④地域が主催する行事への参加・協力
	4 自分の生き方を真剣に考える生徒 (キャリアパスポートの実践)	①学ぶこと・働くことの指導と主体的な進路選択・決定 ②豊かな自然体験活動・社会体験活動等の充実 ③読書活動の奨励(将来にわたって学び続ける意欲の醸成) ④義務教育9年間と将来を見通した進路実現への支援
	5 危険を回避し、自己の身の安全を守る力のついた生徒 (自分の命を守れる生徒)	①実効性のある避難訓練の実施 ②緊急事態への対応の確認(危機管理マニュアルの改善) ③登下校の安全や交通安全の指導の徹底 ④セルフマネジメント力の育成

地域とつながろう (開かれた学校づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ① SDGsの考えを取り入れた教育活動の展開 ② 授業参観日や学校行事等において、保護者・地域の方への公開の場とする。 ③ 学校評価により、実態の把握に努めると共に情報の公開を行う。 ④ 学校運営協議会制度を活用し、地域人材の活用を図り、学校運営の活性化を推進する。 ⑤ 分離型小中一貫教育の取組を推進し、本校区のランドデザインのもとに推進を図る。 ⑥ 学年・学級だより等の各種たよりや校長室通信並びに学校ホームページにより情報公開を推進する。 ⑦ PTA、地域、保護者と連携した防犯活動を実施する。 ⑧ 勤労生産・奉仕的なボランティア活動やリサイクル活動を推進する。 ⑨ 地域のイベントや祭等への直接的・間接的参加を通して、地域の方々との交流を図る。 ⑩ ふるさと学習を充実させ、郷土への愛情と誇りを醸成する。
-----------------------------	---

教育専門職として職能向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内研修を充実させる。(指導力・企画力・調整力) ・ 学級経営力の向上に努める。 ・ 率先垂範を通して、生徒との人間関係を構築する。 ・ 施設設備、教材備品等の有効活用と整備、管理を適切に行い、豊かな教育環境の整備に努める。 ・ 予算を効率的に執行する。～エコプロジェクト・3S運動(節電・節水・節約) ・ 学校業務の効率化と精選による「働き方改革」を推進する。 ・ 保護者、地域との連携・協働し、安心感のある信頼される学校づくりをする。 ・ 心身の健康を保持・増進し、サービスを厳正に遂行する。 ・ 同僚性・協働体制を大切にし、組織で対応する。
--------------	---

